

普及活動記録及び計画

沖繩本島地区

平成3年度普及区域活動記録

事業項目	事業小項目	課題	普及活動経過
若い漁業者育成 確保促進事業	青年指導者育成 事業	漁村青少年協議 会の開催	<p>漁村青少年協議会 7月15日 普及所 漁村青少年協議会委員 第1回会議</p> <p>(1) 平成3年度若い漁業者育成確保促進事業実施計画について、(2) 平成4年度若い漁業者 育成確保促進事業(アンケート調査)計画について、(3) 平成3年度漁村高齢者活力促進事 業実施計画について、(4) 平成3年度漁村青壮年婦人部活動実績発表大会の取組みについて、 (5) その他。</p> <p>10月15日 第2回会議</p> <p>(1) 平成4年度若い漁業者育成確保促進事業実施計画(アンケート調査結果について)、(2) 平成3年度漁村青壮年婦人部活動実績発表大会の取組みについて、(3) 平成3年度若い漁業 者育成確保促進事業実施状況及び計画について、(4) その他。</p> <p>3月23日 第3回会議</p> <p>(1) 平成3年度若い漁業者育成確保促進事業実施状況について、(2) 平成4年度若い漁業者 育成確保促進事業実施計画について、(3) その他。</p>
	交流学習事業	学習会	<p>漁村青壮年部リーダー研修会 11月28日～29日 普及所 漁協青壮年部</p> <p>1. 講演「グループ活動とリーダーの役割」 運 天 政 講師 沖繩水産高校校長</p> <p>2. 活動報告(参加人員12名) 交流学習会</p> <p>9月11日 恩納村白雲荘にて 漁協、漁協青年部、市町村(参加人員69名) 講演「磯根資源と漁場管理」 講師 福岡県大島漁協長 遠 藤 案山子 9月12日 平良市漁協 漁協、漁協青年部、市町村(参加人員52名)</p>

事業項目	事業小項目	課題	経過												
			<p>講演「磯根資源と漁場管理」 講師 福岡県大島漁協長 遠藤 案山子 9月13日 八重山漁協 漁協青年部、市町村（参加人員28名） 講演「磯根資源と漁場管理」 講師 福岡県大島漁協長 遠藤 案山子</p> <p>特別研修 9月2～8日 大分県国東町漁協、佐賀関町漁協、福岡県福岡中央卸売市場にて 漁業者（読谷漁協1人、国頭漁協1人） 釣漁業と活魚流通について</p> <p>技術交流 魚類養殖管理技術及び販売戦略について H 4. 1. 21～22日 羽地漁協にて 漁協青年部 羽地漁協、本部漁協、読谷漁協、名護漁村、知念漁協、久米島漁協の青年部が技術交流を実施した。（参加人員34名） モズク採苗及び養殖技術について H 4. 1 月27～29日 恩納村漁協、伊是名漁協にて 八重山漁協青年部 恩納村漁協青年部及び伊是名漁協青年部と八重山漁協青年部8名が技術交流を実施した。</p> <p>実績発表大会 漁村青壮年婦人部実績発表大会 H 4. 1 月17日 水産会館にて 漁協青壮年部婦人部研究グループ 発表者と発表課題</p>												
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>発表者</th> <th>発表課題</th> <th>所 属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>砂川長信</td> <td>ヒトエグサ養殖の導入と販路拡大</td> <td>佐敷・中城漁協北中城支部ヒトエグサ養殖研究グループ</td> </tr> <tr> <td>賀数小夜子</td> <td>「どっなんの味」特産品づくりをめざして</td> <td>与那国町漁協婦人部</td> </tr> <tr> <td>国頭和広</td> <td>浮魚礁（パヤオ）の自主製作と維持管理</td> <td>伊良部町漁協小型船舶組合</td> </tr> </tbody> </table>	発表者	発表課題	所 属	砂川長信	ヒトエグサ養殖の導入と販路拡大	佐敷・中城漁協北中城支部ヒトエグサ養殖研究グループ	賀数小夜子	「どっなんの味」特産品づくりをめざして	与那国町漁協婦人部	国頭和広	浮魚礁（パヤオ）の自主製作と維持管理	伊良部町漁協小型船舶組合
発表者	発表課題	所 属													
砂川長信	ヒトエグサ養殖の導入と販路拡大	佐敷・中城漁協北中城支部ヒトエグサ養殖研究グループ													
賀数小夜子	「どっなんの味」特産品づくりをめざして	与那国町漁協婦人部													
国頭和広	浮魚礁（パヤオ）の自主製作と維持管理	伊良部町漁協小型船舶組合													

平成3年度普及区域活動記録

宮古全域

事業項目	事業小項目	課題	普及及活動経過
若い漁業者育成確保促進事業	交流学習事業 青年漁業士等育成事業	交流学習会	9月に平良市漁協において講師に福岡県大島漁協長を迎え、「磯根資源と漁場管理」というテーマで講演会を実施した。(参加人員 53名)
	漁村青少年協議会の開催	漁村青年婦人活動実績発表大会 宮古地区漁村青年協議会	伊良部町漁協伊波淳世氏が指導漁業士として認定された。 伊良部町漁協小型船舶部会国頭和廣氏が「浮魚礁(バヤオ)の自主製作と維持管理について」というテーマで発表し、県知事賞、水産庁長官賞を受賞した。
	普及指導活動	モズク養殖指導	第1回(6月21日) 支庁会議室 議題 1. 平成3年度若い漁業者育成確保促進事業について 2. 青年漁業士等育成事業への取り組みについて 3. 漁村青年婦人活動実績発表大会への取り組みについて 4. 漁村高齢者活力促進事業について 第2回(12月13日) 池間漁協会議室 議題 1. 平成3年度若い漁業者育成確保促進事業実施経過について (1) 指導漁業士推薦について (2) 漁村青年婦人活動実績発表大会への発表者選出について (3) 交流学習会について 2. 平成4年度若い漁業者育成確保促進事業計画について 3. その他 第3回(3月13日) 伊良部漁業会議室 議題 1. 平成3年度若い漁業者育成確保促進事業実施報告 2. 平成4年度若い漁業者育成確保促進事業計画について 3. その他
水産業改良普及事業			種付け、発芽は概ね順調であった。 イトモズク(モズク) 生産量 755t 生産額 154,283千円 フトモズク(オキナワモズク) 209t 18,346千円

事業項目	事業小項目	項目	日	普及	活動	経過	
研究事業		クビレゾク養殖指導		久松地区 8,485 kg	12,727千円	下地地区 800 kg	1,600千円
		魚類養殖指導		伊良部町仲地養殖場では業者（民間企業）が管理を放棄し、現在は町水産課が管理している。平良市漁協青年部が荷川取漁港内において魚類の試験養殖を翌年度から開始する。			
研究事業		放流事業指導		ヒメジャコ放流（10月） 参加人員20名 城辺町保良地崎に10,000個をタガネを用いて放流した。			
		平成3年度普及員職員行政一般研修		10月1日、2日 水産庁 ・資源管理型漁業の推進について、その他			
漁業公害調査指導事業		平成3年度魚病技術者研修		1月28～30日 ・魚類用医薬品概論、その他			
				月1回の定点観測を下地町上地地先で実施した。			
沿岸漁業改善資金事業				平成3年度貸付4件	12,056千円		
				平成3年度貸付4件	12,056千円		

調査指導	調査指導	調査指導	調査指導	調査指導	調査指導	調査指導
調査指導	調査指導	調査指導	調査指導	調査指導	調査指導	調査指導
調査指導	調査指導	調査指導	調査指導	調査指導	調査指導	調査指導
調査指導	調査指導	調査指導	調査指導	調査指導	調査指導	調査指導

平成3年度漁業改善資金事業実施状況表

平成4年度普及区域活動計画

宮古全域

事業項目	事業小項目	課題	普及及活動予定
若い漁業者育成 確保促進事業	交流学習事業	交流学習会	1月に講師に福岡県大島漁協全国農業者連絡協議会会長を迎え、「これからの地域活動」というテーマで講演会を実施する。
	青年漁業士等 育成事業	技術交流会 漁村青年婦人 活動実績発表大 会	アサヒガニ漁法について、管内漁業者2名が糸満において研修を受ける。 管内から1グループの参加を予定。
	漁村青少年協議 会の開催	宮古地区漁村青 少年協議会	青年漁業士1名推薦予定 第1回(7月) 第2回(10月) 第3回(2月)
水産業改良普及 事業	普及指導活動	巡回指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>モズク、クビレヅタ等海藻類養殖の指導。</li> <li>マダイ等魚類養殖の指導</li> <li>シヤコガイの放流指導(約50,000個の放流を予定)</li> <li>漁協青年部等のグループ育成指導</li> <li>資源管理型漁業の推進</li> </ul>
漁業公害調査指 導事業			月1回の定期赤土調査と、年2回のマクロベントス調査。
沿岸漁業改善資 金事業			資金の有効活用指導

平成4年度普及区域指導計画

事業項目	事業小項目	課題	普及活動計画
水産業改良普及事業	普及指導活動	養殖業に関する指導	<p>ヒトエグサクの養殖試験及び巡回指導                      10月～3月 石垣市真栄里地先 研究グループ                      現在使用されているのは、モズク用の古網なので今回ヒトエグサ用の新網クレモナ1号糸を使用し、藻体の着生率・成長を測定し生産量の比較を試みる。                      水試とのタイアップにより人工採苗技術の確立を図る。また、水試より指導助言を受けながら前年度の問題点を改善し、養殖技術の確立のために巡回指導を行う。</p> <p>イトモズクの養殖試験及び巡回指導                      12月～3月 竹富町鳩間島 漁業者                      前年度の結果を踏まえながら今年度も再度試みる。水試とのタイアップにより糸状体の形態変化について究明したい。また指導助言を受けながら前年度の問題点を改善し、養殖技術の確立を図るために巡回指導を行う。</p> <p>魚類の養殖指導                      4月～3月 石垣市 研究グループ                      技術交流会で学んだ事を生かし地域にあった養殖指導をすることにより、漁家経営の改善を図る。漁協市、水試、日載協との連携をとりながら行う。</p>
		栽培漁業に関する指導	<p>シャコ貝の放流指導及び放流効果調査                      4月～3月 石垣市名蔵湾 漁業者                      竹富町鳩間島 研究グループ                      放流方法等について水試との連携を図りながら実施し、現地指導を行う。また、昭和63年から放流したものと沿樋（ソフト）で放流したシャコ貝の成長測定及び生息状況の調査を行う。</p> <p>ウニ礁の調査                      4月～3月 石垣市登野城地先 研究グループ                      ウニの生息状況の調査を行う。</p>
		漁船漁業に関する指導	<p>ソダイカの水揚高調査                      1月～12月 八重山地区</p>

事業項目	事業小項目	課題	問題	普及及活動計画	画
		水産物加工に関する指導	水産物の加工指導	今年度は1月から尾数、総重量、平均体重、平均単価等も調査する予定である。 4月～3月 与那国町漁協婦人部 平成2年度の沿構(ソフト)で技術習得したことを基に、夏場に安値で買ったたかたかたの回遊性魚種に地域にあった嗜好を生かすと同時に付加価値を高め、特産物として販売し、地域の活性化を図る。漁協、町、農業改良普及所と連携を図りながら行う。	
		巡回移動相談室	巡回移動相談	漁協青年部移動相談 4月～3月 八重山地区 漁協青年部 漁協青年部の活動状況についての意見交換を行い、地域にあったグループ活動を実施する。 漁業巡回移動相談、青壮年部婦人部巡回移動相談の実施 4月～3月 石垣市、竹富町、与那国町 青壮年・婦人研究グループ 漁村を巡回し、巡回相談、試験調査等の事業を行い、漁村青少年グループの意向集約及び育成指導強化について行う。	
		営漁計画実践指導	営漁計画実践指導	八重山漁協地域漁業活性化事業計画の推進 4月～3月 石垣市、竹富町 漁業者 「八重山の水産業の活性化」を図る目的で事業計画を作成された。この事業計画に基づき諸問題解決のための普及活動の展開を図る。漁協、市町と連携を図りながら行う。(詳細については、活性化実施計画書参照)	
	普及員等の研修	普及員行政研究	水産庁 10月 平成3年度全国水産業改良普及職員行政研修に1名参加予定をしている。		
		その他の研修	水産業改良普及員一般研修 6月(普及所) 専門技術員による一般及び専門事項についての研修を行う。 普及職員業務連絡会議 第1回(5月) 第2回(9月)		

事業項目	事業小項目	課題	主題	普及 活 動	計 画
若い漁業者育成 確保促進事業	交流学習事業	学習会	第3回(3月) 普及技術の計画検討や活動状況の情報交換を行う。 講師 全国農業士連絡協議会顧問 阿部静雄氏 1月 八重山地区 漁業者、漁協青年部 研究グループ 漁業技術研修会 1月～2月 石垣市 研究グループ 漁業者 イトモズク及びヒトエグサ養殖の雑藻対策と養殖管理について講習会を実施する。 技術交流会 1月 伊平屋村にて 養殖で漁村の活性化が計られている伊平屋漁協で研修を行い、養殖技術の習得を図る。 漁村青壮年婦人活動実績発表大会 1月 那覇市にて 漁協、漁協青年部、漁協婦人部、研究グループ 漁村青壮年婦人部及び研究グループの自主的な研究実績を発表させることにより相互の知識の交流を図る。	第3回(3月) 普及技術の計画検討や活動状況の情報交換を行う。 講師 全国農業士連絡協議会顧問 阿部静雄氏 1月 八重山地区 漁業者、漁協青年部 研究グループ 漁業技術研修会 1月～2月 石垣市 研究グループ 漁業者 イトモズク及びヒトエグサ養殖の雑藻対策と養殖管理について講習会を実施する。 技術交流会 1月 伊平屋村にて 養殖で漁村の活性化が計られている伊平屋漁協で研修を行い、養殖技術の習得を図る。 漁村青壮年婦人活動実績発表大会 1月 那覇市にて 漁協、漁協青年部、漁協婦人部、研究グループ 漁村青壮年婦人部及び研究グループの自主的な研究実績を発表させることにより相互の知識の交流を図る。	第3回(3月) 普及技術の計画検討や活動状況の情報交換を行う。 講師 全国農業士連絡協議会顧問 阿部静雄氏 1月 八重山地区 漁業者、漁協青年部 研究グループ 漁業技術研修会 1月～2月 石垣市 研究グループ 漁業者 イトモズク及びヒトエグサ養殖の雑藻対策と養殖管理について講習会を実施する。 技術交流会 1月 伊平屋村にて 養殖で漁村の活性化が計られている伊平屋漁協で研修を行い、養殖技術の習得を図る。 漁村青壮年婦人活動実績発表大会 1月 那覇市にて 漁協、漁協青年部、漁協婦人部、研究グループ 漁村青壮年婦人部及び研究グループの自主的な研究実績を発表させることにより相互の知識の交流を図る。
		学習会	リダー研修 10月 普及所 漁協青年部 青年部再建のため新役員1人を参加させる予定である。 漁村青少年協議会の開催 第1回(6月) 八重山地区、漁村青少年協議会委員 第2回(9月) " " " " 第3回(1月) " " " " 若い漁業者育成確保促進事業の検討、策定のために協議会を開催する。 青年漁業士育成指導 4月～3月 八重山地区、青壮年漁業者 現在、八重山地区で指導漁業士1名、青年漁業士2名、与那国地区で指導漁業士1名、青	リダー研修 10月 普及所 漁協青年部 青年部再建のため新役員1人を参加させる予定である。 漁村青少年協議会の開催 第1回(6月) 八重山地区、漁村青少年協議会委員 第2回(9月) " " " " 第3回(1月) " " " " 若い漁業者育成確保促進事業の検討、策定のために協議会を開催する。 青年漁業士育成指導 4月～3月 八重山地区、青壮年漁業者 現在、八重山地区で指導漁業士1名、青年漁業士2名、与那国地区で指導漁業士1名、青	リダー研修 10月 普及所 漁協青年部 青年部再建のため新役員1人を参加させる予定である。 漁村青少年協議会の開催 第1回(6月) 八重山地区、漁村青少年協議会委員 第2回(9月) " " " " 第3回(1月) " " " " 若い漁業者育成確保促進事業の検討、策定のために協議会を開催する。 青年漁業士育成指導 4月～3月 八重山地区、青壮年漁業者 現在、八重山地区で指導漁業士1名、青年漁業士2名、与那国地区で指導漁業士1名、青
	青年漁業士等育成事業	漁業士研究会等の開催	漁業士研究会等 の開催	青年漁業士育成指導 4月～3月 八重山地区、青壮年漁業者 現在、八重山地区で指導漁業士1名、青年漁業士2名、与那国地区で指導漁業士1名、青	青年漁業士育成指導 4月～3月 八重山地区、青壮年漁業者 現在、八重山地区で指導漁業士1名、青年漁業士2名、与那国地区で指導漁業士1名、青



事業項目	事業小項目	項目	計画活動普及画
漁村婦人・高齢者活動促進事業		漁業高齢者実践活動	<p>年漁業士2名認定されている。</p> <p>漁業高齢者実践活動（サワラ漬浮魚礁効果調査）  4月～3月 石垣市、竹富町 サワラ漬浮魚礁研究会  サワラ、ツムづり、スマ等を対象とした効率的な漁場造りのため、高齢者が平成2年10月に71名の会員でサワラ漬浮魚礁研究会が結成された。市や漁協の助成でもって平成3年1月に5基、高齢者実践事業で2基の浮魚礁を沿岸地先に敷設した。今後の生産性を高めるために漁具漁法の導入及び鮮度保持についての先進地視察を行い、生産意欲を高め高齢者実践活動を通じて「豊かさ」を実現する。</p>
沿岸漁業改善資金			<p>沿岸漁業改善資金の活用並びに調査指導  4月～3月 八重山地区 漁業者  平成4年度の需要調査の実施及び事業実施前後の経営指導を行う。</p>

平成3年度普及区域活動記録

事業項目	事業小項目	課題	普及及生活活動	経過
水産業改良普及事業	生産技術の指導 担い手育成指導	養殖業に関する指導	魚類養殖指導 4月～3月 登野城漁港、新川漁港 生産グループ 地域特性を生かした魚類養殖の開発が叫ばれている中で、八重山地区では昨年「カンナチ」の育成試験を実施した結果6ヶ月で700g～800gと他種に比べて成育が早いことが分かった。 (協力市、漁協)	
産卵指導	産卵指導	産卵指導	ヒトエグサガサ養殖指導 9月～3月 石垣市真栄里海域 生産グループ 真栄里海域での養殖適位置の調査の実施(採苗、本張り) (協力市、漁協)	
モズク養殖場調査	モズク養殖場調査	モズク養殖場調査	7月～10月 石垣市、竹富町、与那国町 生産者 (1) 地形(干瀬型台礁とイノー型台礁分類)、(2) 底質(砂、砂利、藻場、礫)、(3) 水深透明度、河口の状況、(4) 潮流 (協力市町、漁協)	
モズクの養殖指導	モズクの養殖指導	モズクの養殖指導	12月～3月 石垣市、竹富町、与那国町 生産グループ (1) 漁場選定、(2) 杭打ち作業、(3) 採苗、育苗、(4) 本張り、(5) 管理等について指導を行う。(協力市、町、漁協)	
ウニ礁調査	ウニ礁調査	栽培漁業に関する指導	5月～10月 石垣市登野城沖 生産グループ 沿整事業との関連調査でウニ礁内の海藻類の生育及び蟬集状況調査の実施を行う。 (協力市、漁協)	
漁協婦人部巡回指導	漁協婦人部巡回指導	水産物加工に関する指導	8月14日 八重山漁協婦人部 新里普及員による「ソノデイカ珍味加工講習会」の開催(協力市、生活改良普及員・漁協)	
漁協青年部巡回移動相談の実施	漁協青年部巡回移動相談の実施	漁協青年部及び生産グループ	9月13日 八重山漁協 八重山漁協青年部	

事業項目	事業小項目	課題	普及活動経過
若い漁業者育成 確保促進事業	青年指導者育成 事業	の指導	<p>漁協青年部活動について「66式」によるグループ討議を行う。(協力 市、漁協)</p> <p>南方研修生の受け入れ及び指導 9月22日～27日 八重山支庁 南方研修生 パヤオ製作及び漁具、漁法についての実地研修を行う。(協力 市、漁協)</p> <p>普及職員業務連絡協議会 5月7～8日 座間味村 第1回会議</p> <p>(1) 平成3年度漁業担手育成事業実施計画、(2) 漁村高齢者活動促進実施計画(推進事業実施事業)、(3) 普及課題の取組みについて、(4) 平成2年度試験事業報告について、(5) 沿岸漁業改善資金(需要調査)の取扱いについて。</p> <p>第2回会議 10月8～9日 普及所</p> <p>(1) 平成3年度実績発表大会について、(2) 漁業士育成事業について、(3) 平成3年度沿岸漁業改善資金需要について、(4) 平成4年度漁業生産の担手育成事業計画について、(5) 平成3年度普及事業中間報告について、(6) 普及課題について。</p> <p>第3回会議 3月18～19日 普及所</p> <p>(1) 水産庁ヒヤリングの結果について、(2) 若い漁業者育成確保促進事業について、(3) 漁村婦人高齢者活力促進事業について、(4) 平成4年度普及活動の重点課題について、(5) 平成3年度普及活動報告。</p>
若い漁業者育成 確保促進事業	青年指導者育成 事業	漁村青少年協議 会の開催	<p>漁村青少年協議会 第1回会議 6月28日 八重山漁協 漁村青少年協議会委員</p> <p>(1) 平成3年度漁業者育成確保促進事業計画、(2) 漁業高齢者実践事業(新規)、(3) 平成3年度漁業士候補者の選定、(4) 青年部巡回移動相談の実施。</p> <p>第2回会議 11月29日</p> <p>(1) 平成3年度若い漁業者育成確保促進事業計画、(2) 漁業高齢者実践事業の実施状況、(3) 平成3年度漁業士候補者の選定、(4) 青年部巡回移動相談の実施状況、(5) 交流学習会の実施状況、(6) 平成4年度若い漁業者育成確保促進事業計画。</p> <p>第3回会議 3月4日</p> <p>(1) 平成3年度若い漁業者育成確保促進事業の実施状況(総括)、(2) 漁業高齢者実践事業</p>

普及及活動経過

経過報告、(3)平成3年度漁村青年婦人活動実績発表大会を終えて、(4)八重山地区漁業後継者対策の方向、(5)平成4年度若い漁業者育成確保促進事業計画。

青年漁業士等育成事業

講座

青年漁業士等育成事業

4月～3月 与那国町 漁業者  
本年度は、与那国町漁協から指導漁業士1名、青年漁業士2名が認定された。  
(協力 町、漁協)

学習会

交流学習事業

漁業技術研修会

- 7月2日 八重山漁協 漁業者
- モズク養殖技術に関する講習会
- 11月12日 竹富町小浜公民館 研究グループ
- サワラ漁具漁法に関する講習会
- 2月19日 八重山漁協 研究グループ
- サワラ漁具漁法に関する講習会
- 12月18日 竹富町小浜公民館 漁業者
- モズク養殖技術に関する講習会
- 10月18日 竹富町鳩間公民館 生産グループ
- モズク種保存に関する講習会
- 2月17日 与那国町漁協 青年部
- モズク藻体採苗に関する講習会
- 3月5日 与那国町漁協 漁業者
- ソデイカ釣漁具漁法に関する講習会  
(協力 市、町、漁協、水試)

交流学習会

9月13日 八重山漁協 漁業者  
大島漁協の資源管理と密漁防止対策について (協力 市、町、漁協)

技術交流会

1月27日～29日 伊是名漁協、恩納村漁協、漁業者

事業項目	事業小項目	課題	経過
漁村高齢者活力促進事業	調査試験	糸モズク・オキナワモズクの生育試験	<p>モズク採苗及び養殖技術（協力 市、町、漁協）詳細は、報告書参照。</p> <p>糸モズク及びオキナワモズクの生育試験  1月～3月 与那国町比川地区 青年部  (1) 糸モズクについては、1月9日鳩間で採苗した種網を育苗した。順調に発芽し本張りしたが大雨により漁場が淡水化し、「バリカン症」による生育不良のため漁場移動する。移動後は、順調な生育がみられた。  (2) 本モズクについては、2月17日同町漁協のパンライト（0.5トン）水槽で15枚採苗する。沖出し後4月10日現在発芽はしたが生育が遅いようだ。これは全県的な現象で日照不足や淡水化による低比重が原因とおもわれる。（詳細については、同地区の調査結果参照）  （協力 町、漁協）</p> <p>糸モズクの糸状体採苗試験  12月～3月 竹富町鳩間地区 生産グループ  6月から水試で、(1)種板保存、(2)ミッケルによる液体保存した糸状体を使用して採苗を試みた。前者については、若干の発芽生育が確認されたが、後者については確認されなかった。同種の藻体採苗については、順調であり50缶程度収穫があった。</p> <p>漁村高齢者実践活動事業（新規）  7月～3月 竹富町 漁業者  (1) 高齢者実践事業説明会の開催、(2) 魚礁設置申請（委員会指示第2号）、(3) 漁村高齢者実践事業補助金割当内示、(4) 補助金公布申請の提出、(5) サワラ漬浮魚礁設置及び曳縄漁具漁法の技術交流会の開催。</p> <p>I 小浜地区におけるパオオの設置状況  (1) 11月12日～30日パオオ製作についての講習会、(2) 11月29日～30日パオオ製作、(3) 12月3日設置完了、(4) N24°26'50"、E123°55'20"、(5) 12月18日漁業日誌及び営漁簿指導。</p> <p>II 西表地区におけるパオオの設置状況  (1) 2月19日パオオ製作、(2) 2月20日西表へ製作したパオオ搬送、(3) 12月25日パオオ設置完了、(4) 位置 N24°28'00"、E123°46'00"</p>

事業項目	事業小項目	課題	普及活動経過
漁業公害調査指導事業	漁業公害調査指導事業	漁業公害調査指導事業	<p>Ⅲ 設置後の蛸集状況            西表地区は、マグロ類の蛸集がみられるもの3月以降若夏にかけて盛漁期である。小浜地区については蛸集の確認はされていない。当地区は、場所的に悪かったのではとの意見もある。</p> <p>漁業公害調査指導事業            4月～3月 石垣市名蔵湾            簡易測定法による赤土汚染調査            (詳細については、調査報告資料参照) (協力 市、漁協)</p>